

第17回西日本ハイシニアソフトボール県予選実施要項

- 1 主 催 (一社)大分県ソフトボール協会
- 2 主 管 佐伯市ソフトボール協会
- 3 後 援 大分合同新聞社
- 4 日 時 令和3年8月28日(土)、29日(日)、予備日9月4日(土)、5日(日)
- 5 会 場 佐伯市濃霞グラウンドA・B
- 6 参加資格
 - ① 令和3年度大分県ソフトボール協会に加盟登録したハイシニアチームであること。
 - ② 令和3年4月1日現在68歳以上の男性で構成されていること。
 - ③ チーム内に公認指導者が必ず1名以上在籍し、当日ベンチに入っていること。
大会申込書に有資格者全員の認定番号を記入する。認定書の原本または写し等の認定番号が確認できるものを持参すること。
 - ④ 試合中にベンチに入ることのできるスコアラーは公式記録員の有資格者であること。
- 7 チーム編成
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。
なお、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
- 8 申込方法
申込書に必要事項を記入し、参加料(現金書留)を添えて、8月14日(土)までに必着するよう下記宛に申込みこと。
申込先

〒 876-0025 佐伯市大字池田2131-1 佐伯市ソフトボール協会 池田 靖男 ☎:0972-22-8541 携帯:090-5290-3098 Eメール ikeda.yasuo@amail.plala.or.jp
--
- 9 参加料 15,000円(大会中止以外は払い戻しはしない)
- 10 競技規則
 - ① 2021年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用する。
 - ② 試合は、トーナメント方式で7回戦とする。但し、90分を過ぎて新しい回に入らない。
7回もしくは試合時間終了時に同点の場合は抽選とする。なお、決勝戦は2回を限度とし、タイブレークを行い、なお決しないときは抽選とする。
 - ③ 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差を生じた場合はコールドゲームとする。
 - ④ 試合球は、ゴム検定3号球を使用する。
 - ⑤ 金属製スパイクの使用は禁止とする。
 - ⑥ 打順表には出場選手全員を記載すること。
 - ⑦ ベースコーチはヘルメット(両耳当て付き)を着用すること。
 - ⑧ 投手用ロジンはコロナ対策のため参加チームで準備し、試合開始前審判員に確認を受ける。
- 11 組合せ抽選
8月15日(日)佐伯市ソフトボール協会にて公開代理抽選を行い、組合せ、試合開始時刻、試合会場を各チームに通知(郵送)する。
- 12 表 彰
優勝、準優勝、3位まで表彰する。
- 13 傷害措置
 - ① 選手が試合中に負傷した場合、主催者は、応急措置の他は一切の責任を負わない。
 - ② 選手はスポーツ保険に加入しておくこと。
- 14 その他
 - ① 雨天等で試合実施が危ぶまれる場合は、当日午前6時に決定するので、下記宛に連絡をください。

連絡先: 石田 一 携帯:090-2968-7116 濱崎 義日出 携帯:080-1741-1007

 - ② 小雨決行とするが、その際運営上必要と認められる場合、試合時間は主催者において一部変更することがある。又、フィールドイングは行わない。
 - ③ 優勝チームには西日本ハイシニアソフトボール大会への出場権を付与する。
11月6日(土)～7日(日)愛媛県新居浜市にて実施
なお、チーム旗または大分県協会旗を持参して入場行進に使用することが義務付けられているので忘れずに持っていくこと。
県協会旗が必要な場合はその旨を連絡すること。
大分県ソフトボール協会総務委員長、釘野 喜弘 携帯:090-2587-2611
 - ④ 申込み受付後、やむをえず棄権する場合は試合前日までに必ず連絡すること。
連絡なく棄権したチームはペナルティーとして次年度の当大会に参加することができない。
* 感染症(COVID-19)対策は、日本協会の対策指針に基づいて大会を開催する。
[感染拡大予防ガイドラインは、ホームページに掲載されています。]